

# THINKCAR

バージョン : V1.00.001

**THINKCAR** は、この製品で使用されているソフトウェアに対する完全な知的財産権を有します。ソフトウェアをリバースまたはクラッキングする行為に対して、当社は製品を停止し、法的責任を追及する権利を持っています。

## 著作権情報

THINKCAR TECH CO., LTD (以下「THINKCAR」といいます) の書面による同意がない限り、いかなる企業または個人も、いかなる形式 (電子的、機械的、コピー、録音またはその他の形式) であっても本書をコピーまたはバックアップすることはできません。このマニュアルは、THINKCAR 製品の使用を目的として特別に作成されています。他の機器の操作ガイドとして使用した場合に生じたいかなる結果についても、当社は責任を負いません。このマニュアルおよび含まれるすべての例は、予告なく変更される場合があります。THINKCAR およびその代理店は、ユーザーの個人または第三者による事故、装置の誤用または誤操作、装置の不正な改造または修理によって引き起こされた装置の損傷または損失によって発生した費用および出費に対して責任を負わないものとします。THINKCAR は、THINKCAR オリジナル製品または THINKCAR が承認した製品以外の選択された付属品または消耗品の使用によって生じた損害や問題について、一切の責任を負いません。品名。目的。この取扱説明書に記載されている機器の使用法、および登録商標の所有権は当社に帰属します。

## 登録商標

THINKCARは中国および多くの海外諸国で登録されており、そのロゴはTHINKCARに帰属します。THINKCAR の商標、サービス マーク、ドメイン名、シンボルおよび会社名が登録されていない国では、THINKCAR は商標、サービス マーク、ドメイン名、シンボルおよび会社名の所有権を保持することを表明します。このマニュアルに記載されているその他の製品および会社名の商標は、元の登録会社に所有権が帰属します。所有者の書面による同意がない限り、THINKCAR の商標、サービスマーク、ドメイン名、シンボルおよび会社名を使用することはできません。

THINKCAR 製品の詳細については、<http://www.thinkcar.com>にアクセスしてください。また、Shenzhen Thinkcar Tech Co., Ltd., No. 2606, F26, Building 4, Phase II of Tian'an Yungu Industrial Park, Longgang District, Shenzhen City, Guangdong Province, China に書面で連絡して入手することもできます。

## 重要なセキュリティおよび操作情報

人身傷害、物的損失、または製品への偶発的な損傷を避けるために、製品を使用する前にこの章のすべての情報をお読みください。

## 装置は慎重に扱ってください

装置を落としたり、曲げたり、穴を開けたり、異物を挿入したり、重いものを乗せたりしないでください。内部の脆弱な部品が損傷する可能性があります。

## 装置を分解または改造しないでください

ユーザーが内部に修理できる部品を持たない密閉型の装置です。すべての内部修理は、認定されたメンテナンス機関または技術者が実行する必要があります。機器を分解または改造しようとすると、保証が無効になります。

## 内蔵バッテリーを交換しないでください

内蔵充電式バッテリーの交換は、認定された保守組織または技術者が行う必要があります。

## データとソフトウェアを保護してください

ファイルを削除したり、他人が作成したファイルやディレクトリの名前を変更したりしないでください。そうしないと、機器のソフトウェアが動作しなくなる可能性があります。

注: ネットワーク リソースにアクセスすると、デバイスがコンピュータ ウィルス、ハッカー、スパイウェア、その他の悪意のある行為に対して脆弱になり、デバイス、ソフトウェア、またはデータに損害を与える可能性があります。コンピュータがファイアウォール、ウイルス対策ソフトウェア、スパイウェア対策ソフトウェアで適切に保護されていること、およびこれらのソフトウェアが常に最新であることを確認する必要があります。

## 使用上の注意

診断ラインを抜き差しするときは、イグニッションスイッチを **OFF** の位置にしてください。

## 車両ECU操作上の注意事項

- ECUやECUの損傷を避けるため、イグニッションスイッチがオンになっているときは、自動車の内部電気装置を勝手に取り外さないでください。
- 回路やコンポーネントの故障を避けるため、磁気を帯びた物体をコンピューターの近くに置かないでください。
- 溶接作業を行う場合は、ECU システムの電源を切断してください。



- コンピューターまたはセンサーの近くで修理を行う場合は、ECU やセンサーの損傷を避けるために特に注意してください。
- ECU ワイヤハーネスのコネクタは、内部の集積回路やその他の電子部品への損傷を避けるために、確実に接続する必要があります。

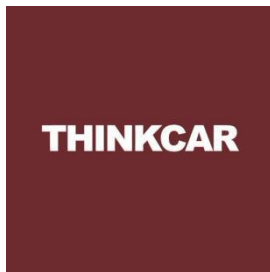
## 1. 導入マニュアル

### 1.1 初期設定

初めて使用する場合は、次の設定を行う必要があります。

#### 1.1.1 初めに

電源キーを長押ししてマシンを起動すると、次のような画面が表示されます。




#### 1.1.2 言語設定

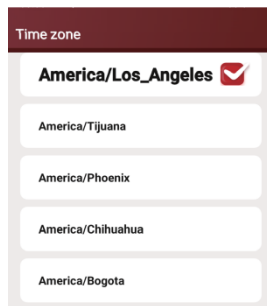
次の画面でツール言語を選択します。



### 1.1.3 接続 Wi-Fi

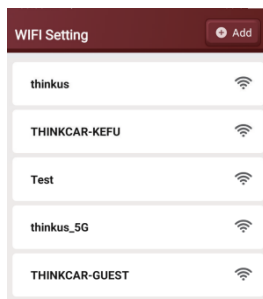
Wi-Fi を選択します。「接続」をクリックしてWi-Fiに接続してください。

 ヒント: 近くに Wi-Fi ネットワークが利用できない場合は、携帯電話のテザリング等を活用してください。



### 1.1.4 時間を選択してくださいゾーン

現在の場所のタイムゾーンを選択すると、システムが自動的に設定します。



### 1.1.5 ユーザー同意

ユーザー契約のすべての条件をよく読み、「条件に同意する」を選択してください。

#### Register terms

Hello, thank you for using THINKCAR Co., Ltd.'s products and services. Below, we explain the privacy policies for our THINKCAR devices, applications, and websites. You will learn how the data we collect is used and protected, and the steps we take to ensure information security.

#### The information we collect

When you use our services, we collect the following information you provide.

\* Account information

Create account information on our service, such as your name, email address, password, mobile phone number etc. This

**Agree with above terms**

### 1.1.6 アカウント作成

アカウント登録にはメールアドレスの入力が必要です。

#### Register

Registered      Activate VCI      Completed

User name

Password

Confirm Password

Email


CAPTCHA      CAPTCHA

Sign-up means acceptance [Privacy Policy](#)

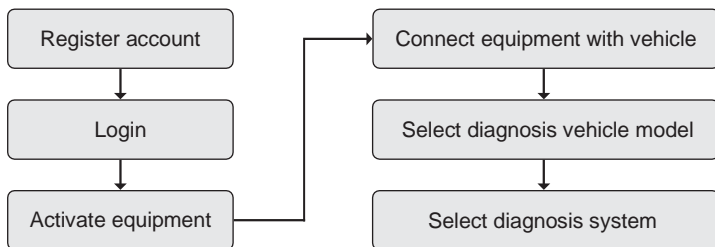
### 1.1.7 アクティベーション

シリアル番号とアクティベーションコードを入力してアクティベートします。⚙️ ホーム画面の「ユーザー情報」に進み、「VCIを有効にする」を選択して実行します。

The screenshot shows a mobile application interface titled "Register". At the top, there is a progress indicator with three circles: the first is grey and labeled "Registered", the second is red and labeled "Activate VCI", and the third is grey and labeled "Completed". Below the progress bar are two input fields: "Serial Number" and "Activation Code". At the bottom, there is a prominent red button labeled "ACTIVATE".

！注: アクティベーションコードは8桁の数字で構成されており、「パスワードレター」貼り付けられています。

### 1.2 診断手順





### 1.3 機能メニュー

それでは、トップ画面の各機能について説明を行います。



THINKTOOL Reader HD は主に以下の機能オプションで構成されています。

#### [診断]

読み取り障害コード、クリア障害コード、読み取りリアルタイム ストリーム、作動を含むテスト機能と特殊機能。

#### [アップグレード]

機種診断ソフトウェアをワンタッチでアップグレードできます。

#### [OBD-HD]

エンジンの排気ガスが関連規制に適合しているかどうかを確認します。

#### [パーソナルセンター]

データ ストリーム、診断フィードバック、セットアップ情報等の機能があります。


#### [診断フィードバック]

使用過程で、特殊な状況下での車種のソフトウェアや機能の異常などの問題がTHINKCAR社に報告されると、技術者がその問題に対処します。

## 1.4 充電

次の手順で充電できます。

1. タイプC充電ケーブルを本体右側の充電ジャックに接続します。
2. 充電器を電源ソケットに差し込み充電します。

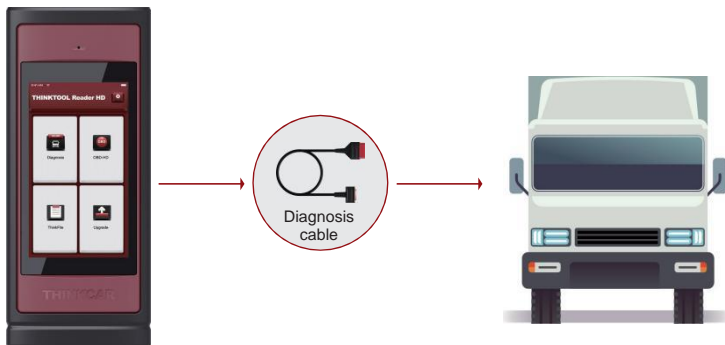
電池マークが100%  になると充電が完了です。

## 1.5 バッテリー 使用時間

- バッテリーを長期間使用しなかったり、バッテリーが消耗したりすると、充電しても暫く時間がかかる場合がありますので、こまめにバッテリーを充電してください。
- 充電には付属の充電器をご使用ください。当社指定以外の充電器を使用したことにより生じた損害、損失については、当社は一切の責任を負いません。
- バッテリーは充電可能ですが、消耗品ですので、長期間使用すると待機時間が短くなります。
- バッテリーの充電時間は温度条件とバッテリーによって異なります。
- バッテリー残量が少なくなると、充電を促す表示が出ます

## 1.6 診断機を接続する

ハンドル近くのDLC（ソケット）に診断機のVCIを差し込みます。通常は運転席側にあります。



## 2. 概要

THINKTOOL Reader HDは、Android 10 OSをベースに、1.8GHzクアッドコアCPU、4GB RAM、64GB ROMを搭載しており、診断がこれまでよりスムーズになります。31の主要ブランドとモデルをカバーしており、ほとんどの商用車の診断ニーズを満たすことができます。

### 2.1 診断を認識する ホスト





①診断インターフェース

②画面

③電源スイッチ

ボタンを長押しして起動またはシャットダウンします。キーを押すだけでスリープまたはウェイクアップできます

④タイプC充電ジャック

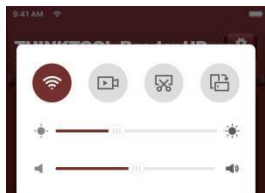
付属の充電器を接続して充電することができます。

⑤イーサネットインターフェイス

⑥拡声器

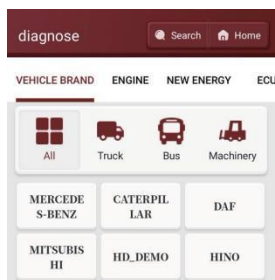
## 2.2 ショートカットの設定

ショートカット キーを使うことで、WIFIや画面の明るさや音量も調整できます。

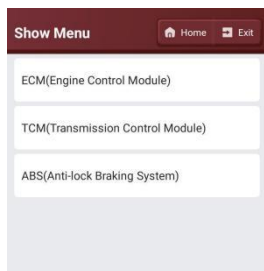


### 3. 診断

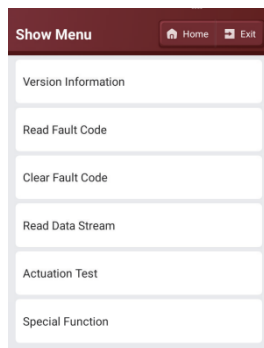
A. 車両メーカーを選択します。



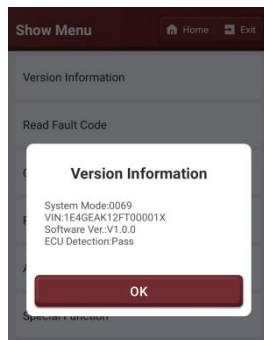
B. 診断システムの選択: 以下のように診断システムを選択します。



⚠注意: 診断メニューは車両によって異なります。



1) バージョン情報を確認してOKを押します



## 2) 故障コードを読み取ります



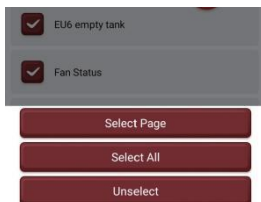
## 3) [Clear Fault Code]: この機能は、ECU 内の DTC をクリアするために使用されます。

## 4) [データ ストリームの読み取り]: このオプションを使用すると、ECU のリアルタイムライブデータを表示およびキャプチャ (記録) できます。パラメータやセンサー情報の現在の動作ステータスを含むこのデータは、車両の全体的なパフォーマンスに関する洞察を提供します。

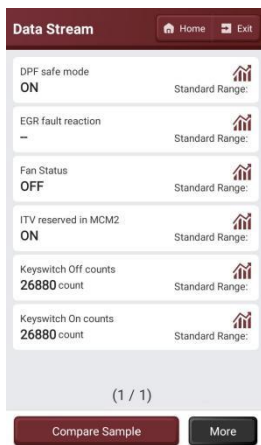




データストリームを選択すると、次の3つのオプションが選択できます。[ページを選択]、[すべて選択]、[その他]ボタンの下の選択を解除して選択します。



選択が完了したら[OK]ボタンをクリックすると、システムは動的データを表示します。選択されたデータストリーム。




[サンプルの比較]: タップしてサンプル DS を選択します。DS サンプリングのプロセスでカスタマイズおよび保存したすべての値が、比較のために [標準範囲] 列にインポートされます。

[もっと]:

[サンプルを保存]: データストリームをサンプリングして記録するには、最小値/最大値をタップします。値を変更します。必要な項目をすべて変更すると、すべてのDSファイルが[ユーザー情報]->[データストリーム サンプル]に保存されます。


[グラフ]: 選択したデータストリームのパラメータを波形で表示します。 [レポート]: タップして現在のデータストリームの値を保存します。

[記録]: 診断データを記録し、再生して確認できるようにします。「をタップします」ボタンで読書を終了します。

すべての診断レコードは、[ThinkFile]->[Archives]に保存できます。

**3つの表示モードがあります。適切な閲覧方法を選択できます。**

[値]: パラメータのデフォルトを値とリスト形式で表示します。


 (注: データストリームの値が標準値の範囲内でない場合、データストリームが表示されます) 赤で表示されます。)

[グラフ]: 現在の(単一の)データストリームを波形グラフで表示します。 [結合]: データ比較のためのグラフの結合状態に表示されます



(注: 異なるデータフロー オプションは異なる色でマークされています。)

**1つの波形/複数の波形をまとめて確認するにはどうすればよいですか?**

「」をクリックすると、現在の(単一の)データストリームが波形で表示されます



注: [最小/最大]をクリックして、最大値/最小値を設定します。実行値が設定値を超えると、

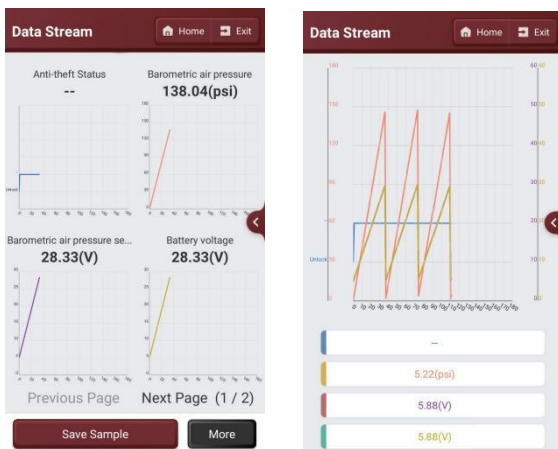


システムは警告。

[Graph] または [Combine] ボタンをクリックすると、選択したデータ ストリームのパラメータが波形で表示されます。項目を削除する必要がある場合は、選択を解除してください



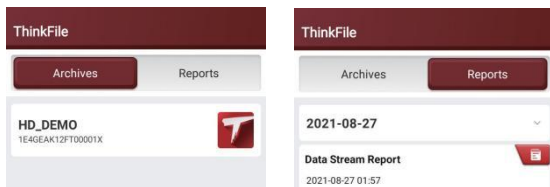
※ご希望の項目を選択してください（最大4項目）



- 5) [動作テスト]:この機能は、実行コンポーネントが動作するかどうかをテストするために使用されます。の電子制御システムは正常に動作できます。

### 3. 考えるファイル

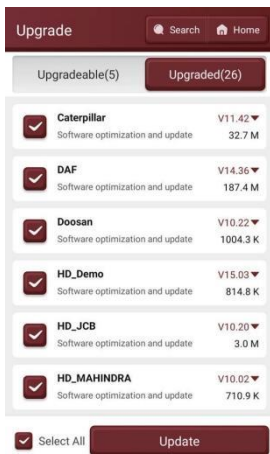
これは、診断された車両のファイルを記録して確立するために使用されます。ファイルは車両のVINとチェック時刻に基づいて作成され、診断レポート、データストリーム記録、写真などのVIN関連データがすべて含まれます。



### 4. アップグレード

より良い機能やバージョンアップサービスをお楽しみいただくために、定期的にソフトウェアのバージョンアップを行うことをお勧めします。新しいソフトウェアバージョンがある場合、システムはアップグレードするよう通知します。

[アップグレード]をクリックしてアップグレードセンターに入ります。アップグレードページには2つの機能タブがあります。




[アップグレード可能なソフトウェア]: 新しいバージョンにアップグレードできるソフトウェアのリスト。 [アップグレードされたソフトウェア]: ダウンロードされたソフトウェアのリスト。

△注:アップグレード中は、通常のネットワーク接続を維持してください。多くのソフトウェアのアップグレードには数分かかる場合があります。お待ちください。

特定のソフトウェアを削除する必要がある場合は、チェックボックスをクリックするだけです。

## 5. ユーザー情報

クリック  「」、個人の設定と管理を行うためのユーザー情報を入力します 情報。



## 6.1 VCI

複数の VCI コネクタが同じ THINKCAR アカウントに登録されている場合、このオプションを使用すると、その中から 1 つを選択できます。

## 6.2 Activate VCI

この項目を使用すると、新しい VCI コネクタをアクティブ化し、アクティブ化情報に関するヘルプを取得できます。



## 6.3 ファームウェアの修正

ほとんどのモデルが診断できない場合に、VCIファームウェアを修復するために使用される修理手順は、電源オフまたはインターフェースを切り替えないでください。



#### 6.4 チームビューア

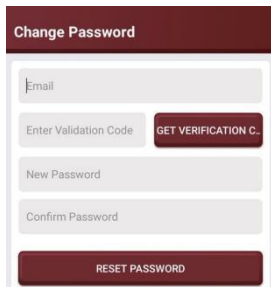
技術者やアフターサービス担当者に ID 番号を送信することで、お客様のデバイスを遠隔操作する権限を与え、診断装置を使用する際に問題を案内して発見することができます。

#### 6.5 データストリーム サンプル

この機能を使用すると、記録されたデータ ストリーム サンプル ファイルを管理できます。

#### 6.6 変化 パスワード

この項目では、ログインパスワードを変更できます。

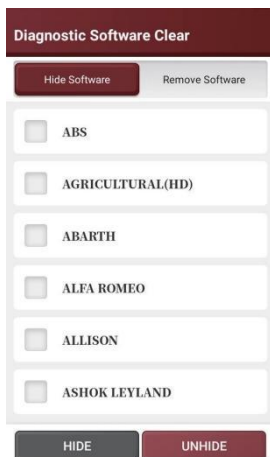


#### 6.7 Wi-Fi

接続できるWi-Fiネットワークを設定します。

## 6.8 診断ソフトウェア クリア

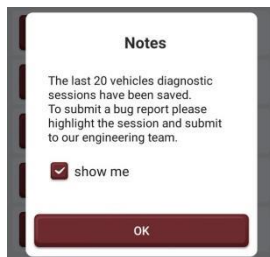
このオプションにより、一部のキャッシュファイルがクリアされ、ストレージ スペースが



解放されます。

## 6.9 フィードバック

診断中に未解決の問題や診断ソフトウェアのバグが発生した場合は、最新の 20 件のテスト レコードを THINKCAR に戻すことができます。チーム。私たちがあなたのものを受け取るとき、フィードバックがあれば、製品の品質とユーザーエクスペリエンスを向上させるために、タイムリーに分析してトラブルシューティングを行います。「





診断フィードバック」をタップすると、以下のポップアップ メッセージが表示されます。

[OK]をタップして車両診断フィードバック選択画面に入ります。次の3つのオプションがあります。

[診断フィードバック]: テストされたすべての車両モデルのリストを表示します。

[履歴]: タップすると、元に戻されたすべての診断フィードバックと処理の進行状況が表示されます。

[オフラインリスト]: タップすると、ネットワーク障害により正常に送信されなかったすべての診断フィードバック ログが表示されます。タブレットが安定したネットワーク信号を受信すると、サーバーに自動的にアップロードされます。

診断フィードバック ページで、特定の車両モデルまたは特殊な車両の診断記録をタップします 関数を次のステップに進めます。

をタップして対象のフォルダーを開き、目的の診断ログを選択します。テキスト ボックスで障害の種類と詳細な障害の説明を選択し、電話番号または電子メールアドレスを残します。入力後、「送信」をタップするとフィードバックが返されます。診断フィードバックを受け取り次第、フィードバックをフォローアップします。診断フィードバック履歴で診断フィードバックの進行状況と結果に注目してください。

## 6.10 写真アルバム

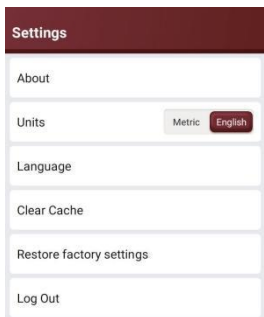
このモジュールはスクリーンショットを保存します。

## 6.11 画面 レコーダー

このモジュールは画面録画を保存します。

## 6.12 設定

このオプションでは、単位、言語、キャッシュのクリア、モード切り替え、工場出荷時設定の復元、ログアウトなどのシステム設定を行います。



[単位]: 単位をメートル法とインペリアルの間で切り替えます。

[言語]: インターフェースに表示される言語からツールの言語を選択します。

[キャッシュをクリア]: キャッシュをクリアした後、ユーザーは再ログインする必要があります。

#### 保証条件

- 保証は、THINKCAR 製品を当社代理店から正規に購入した製品のみに適用されます。
- 製品保証は購入時点から1年です。
- 尚、許可されていない改造、設計目的以外の使用、説明書に指定されていない方法での操作などによる機器またはコンポーネントの損傷は、この対象にはなりません。
- 欠陥により生じた補償は、修理または交換にのみ限定されます。間接的および付随的な損失をTHINKCAR、及び当社代理店は負担しません。
- THINKCAR の代理店、従業員、代表者は、THINKCAR 製品に関する確認、通知、約束を行う権限はありません。

#### 株式会社 TCJ

サポートデスク（電話）：0 5 5 - 9 4 1 - 5 1 2 3

サポートデスク（メール）：[support@tcjtd.com](mailto:support@tcjtd.com)

公式ウェブサイト：[www.tcjtd.com](http://www.tcjtd.com)

